

## 地方公共団体からの寄附の公表について

(公表年月日)令和3年7月19日

(代表者)国立大学法人高知大学長  
櫻井 克年

下記のとおり、地方公共団体から寄附金等を受領しましたので公表します。

受入期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日

寄附者 (地方公共団体)	寄附等の額	寄附等の内容	寄附の経緯
高知県	5,000,000 円	寄附講座「土佐フード ビジネスクリエーター 人材創出事業」	高知県及び国立大学法人高知大学との包括的連携に関する協定に基づき、高知県食品産業に競争優位性をもたらす研究開発人材を育成するため。
高知県	23,000,000 円	寄附講座 児童青年 期精神医学講座	高知県における発達障害の教育・研究・診療のための中核機関の設立に向け、高知大学医学部に児童青年期精神医学講座を開設し、高知大学医学部附属病院精神科をはじめとする基幹施設間の連携・養成体制の活性化や、かかりつけ医と連携した地域支援体制の整備・支援者養成、医工連携を活用した地域包括的な支援体制の整備及び研究の活性化、平時の支援体制整備に基づく災害時の子どもこころケア体制の確率を図るとともに、高知県の地域精神医療を担う精神医師の確保及び育成に取り組む。

高知県	19,500,000 円	寄附講座 臨床研究フェローシッププログラム	臨床研究者を目指す総合診療医が、専門家の指導を受けながら臨床研究を学び実践して疑問を解決する場を提供するために幡多医療圏で展開する予定の「臨床研究フェローシッププログラム」の実施に向けた準備を支援するため。
高知県	35,000,000 円	寄附講座 家庭医療学講座への寄附 寄附講座等の運営に必要な経費等(教員給与、研究費、旅費及び光熱水料等を寄附金により負担。)	へき地における総合診療及びその基盤となる家庭医療学について、教育システムの開発及び研究を行い、高知県内の地域包括ケアシステムの普及、発展に資するため。
高知県	12,000,000 円	災害・救急医療支援プロジェクト	南海トラフ地震に備えた「前方展開型」の医療救護体制の更なる強化や、高齢化等に伴い増加する救急医療のニーズ等に対応するため、高知大学医学部において本県の災害・救急医療の実情等を反映した教育、研究、診療等の活動を実施することにより、本県の災害医療・救急医療を担う医師の確保及び育成等を図ることを目的とする。
香美市	1円	高規格救急車1台	香美市消防署において、車両更新により不要となった救急車を有していることがわかり、災害時等に患者及び医療従事者等の搬送を行うために受入の照会を行ったところ、寄附が可能との回答を得たので、救急車を受領した。